サービスの責任分界点

本書における「本サービス」とは、当社利用規約第 2 条に定める本サービスをいいます。

項番	項目	当社	利用者
1	設備機器・土地・建物（サーバー側）	●※1	
2	インターネット接続環境（インフラ）	●※1	
3	ミドルウエア / OS / 仮想環境	●※2	
4	アプリケーション開発保守	●	
5	API	●	
6	データ・バックアップ	●※4	●
7	設備機器（UPS・非常用発電装置など）・土地・建物（利用者側）		●
8	インターネット接続環境（利用デバイス側）		●
9	ユーザー管理 / アプリケーションの運用		●
10	API を利用したシステム開発		●

当社責任

- サーバー設置施設・電源設備などのサーバー側設備は当社責任となります。※1
- 本サービスをインターネット上に公開するためのインターネット接続環境は当社責任となります。※1
- ミドルウエア・OS・仮想環境の運用・保守は当社責任となります。※2
- 本サービス上で動作するアプリケーションの開発保守は当社責任となります。
- API の開発保守は当社責任となります。（API を提供しているサービスのみ）
- 障害復旧を目的としたバックアップの取得、データ消失・改ざん時の復旧対応は当社責任となります。※4

利用者責任

- 利用者側の設備（利用デバイス・社内ネットワーク機器、UPS・非常用発電装置など）・土地・建物は利用者責任となります。
- 利用デバイスから本サービスに接続するインターネット接続環境は、利用者責任となります。
- 本サービスに登録するユーザーの管理（ログイン情報の管理、パスワードの盗用防止

措置、アクセス権限の設定を含む)、アプリケーションの設定などの運用は利用者責任となります。

- 登録データの内容の管理（編集・削除)、必要に応じたデータの出力・保存は利用者責任となります。
- API を利用したシステムの開発保守は利用者責任となります。

注記

※ 1 サーバー設置施設・ネットワーク基盤には、クラウド事業者（Amazon Web Services 東京リージョン）を利用しています

※ 2 ミドルウェア・OS・仮想環境の運用・監視は、一部を保守委託先に委託しています。

※ 3 委託先は当社の基準に基づき選定・評価しています。委託した業務についても当社の責任範囲として管理します（責任の範囲・内容は利用規約の定めによります)。

※ 4 復旧は技術的に可能な範囲で行います。データの保存期間・契約終了後の取扱いは、利用申込書および利用規約の定めによります。

改定日：2026 年 10 月 6 日

© WWS Corporation.